

「たよってね みんながきみをたすけるよ」～人権の花運動スタート～

「人権」とは「誰もが幸せになる権利」だと考えます。人権擁護活動「人権の花」活動は、「お花を大切に世話しながら、一人一人のことを大切にする気持ちになってほしい」との願いがこめられ、40年近く継続されている取組です。たくさんのお花を頂き、人権委員さんと5・6年生で植え付けをしました。また、標語コンクールも行われ、最優秀に選ばれた標語が看板となり、児童玄関に飾られています。花や看板を見るたびに、こめられた願いを思い出し、周りの人を大切にする気持ちを高めてほしいと思います。相手を大切にできる人は、きっと大切にしてもらえます。みんなで考動し「みんなが幸せでハッピーな宮竹小学校」にいきましょう。



☆令和5年度の学校教育目標・計画☆

「宮っ子の未来のために」をモットーに、学校経営方針を全員で共有し、主任を中心とした協力・協働の組織的學校運営により学校の使命を果たし、家庭・地域から一層信頼される学校を目指します。そのために、常に、改革意識を持って学校教育全体の向上を図るとともに、日々の教育指導や学校研究等を教職研修の場と捉え、計画的・継続的に行い教員の資質・能力の向上を図ります。



<宮竹小学校がめざすもの>

- ・児童には 「向上」と「学ぶ喜び」を
- ・保護者には 「安心・安全」「通わせがい」を
- ・地域には 「信頼」と「誇り」を

すべては、子どもたち一人一人の目標ある行動の実現達成感と笑顔のために！

1 校訓

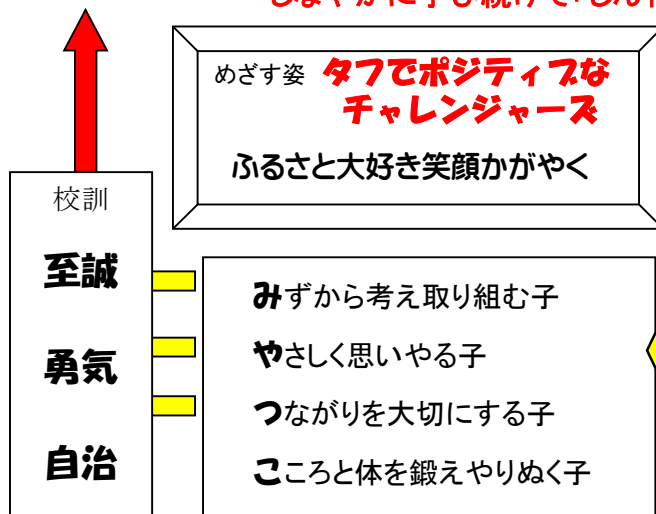
「至誠 勇気 自治」（大正4年制定・校歌より）

- ・「至誠」は、誠を尽くすこと。人として当たり前の思いやりの心や行動を身につけること。
- ・「勇気」は、すべての人の前に広がる可能性・未来に向かい、自分を信じて挑戦する精神。
- ・「自治」は、自分自身と向き合い自分を見つめながら、よりよい生き方を切り開く逞しさ。

2 教育目標

「志を持って、「考動力（知性、感性、創造性）」を磨き合い、しなやかに学び続けて「しん化」する児童の育成」

150年の伝統を受け継ぎ未来を創る



行動目標 **みやっこエイト**

「ふるさと大好き笑顔かがやく」ために

○「自分から」「みんなで」できる

- ① 明るいあいさつや返事をする
- ② 「ありがとう」感謝を伝える
- ③ 時間を守る
- ④ みんなで確認したきまりを守る
- ⑤ 整理・整頓・早目の準備
- ⑥ 分かり合うために聴く・話す
- ⑦ チャレンジ大好き！
- ⑧ 「十人十色」
認め合う・高め合う



子どもたち一人一人の成長のために、「信・任・認」で成功体験を積み重ね自信と意欲に